

沖縄から世界へ

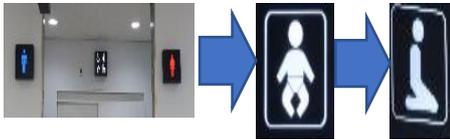
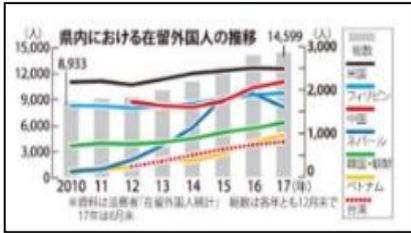
～世界の人々とのように関わり、私たちは何ができるだろう～

ねらい:ラオスの人々の暮らし、ラオスでの托鉢の様子から、日本の文化や習慣との違いを捉え、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解することができる。

対象:第6学年

時間:45分

準備するもの:ラオスの写真・動画、ワークシート、統計資料(法務省・沖縄タイムス社)

過程時間	学習活動	指導上の留意点(支援)	資料(教材)
導入 (7分)	<p>○絵文字を読み取る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港で見つけた絵文字です。絵文字は何を表しているのでしょうか。</li> <li>・どうしてその絵文字が必要なんだろう。</li> </ul>	<p>児童が知っている絵文字から順に考えさせる。</p>  <p>・写真から読みとったことを自由に記入するよう促す。</p>	<p>・写真 (ラオスで見かけた絵文字)</p>
展開 (33分)	<p>○街中でお祈りしている様子を写真から読み取る。(交流15分)</p>  <p>○托鉢の様子動画を視聴し、感じたことを書く。</p> <p>・文化や習慣の違う外国人が日本にはどれくらい住んでいると思いますか</p>	<p>◇托鉢の目的についての説明を加える。</p> <p>◇グラフの読み取り後、外国人の労働力によって生活が支えられていることを説明する。</p> 	<p>・写真 (托鉢の様子)</p> <p>・動画 (托鉢の様子)</p> <p>・在留外国人の推移グラフ (総務省より)</p> <p>・県内における在留外国人の推移グラフ (沖縄タイムス社より)</p>
まとめ (5分)	<p>○学習をふりかえり、感想を書く。</p>	<p>・学習を通して、感じた気持ちをもとに感想を書くように促す。</p>	<p>沖縄NGOセンター出前講座感想シートより</p>

年 組 番 名前 ( )

めあて

① ラオスの空港で発見。この絵文字は何を表しているのだろう。



② ( ) の様子の動画をみてどう感じましたか。

Blank space for writing the answer to question 2.

③外国の人たちと共に生活していくにはどうすればよいのかあなたの考えを書きましょう。

Blank space for writing the answer to question 3.

③学習をふりかえろう

☆今日の学習をして、あなたの気持ちに一番近いもの3つに○をつけよう

おどろき	おもしろい	かわいそう	なんとかしたい	うれしい
腹が立つ	わけが わからない	仕方がない	心配	こわい
自分には 関係ない	わくわく	どうにも できない	悲しい	

☆どうして、そのような気持ちになったのか書いてみよう。

Blank space for writing the answer to the reflection question.